

水郷佐原

町並み瓦版

発行

小野川と佐原の町並みを考える会
佐原町並み保存会
第四号 平成七年七月発行



建設大臣表彰 まちづくり功労者 受賞の栄

「小野川と佐原の町並みを考える会」が、昨年の千葉県知事表彰に引き続き「まちづくり功労者」として、六月二十二日に建設大臣表彰を受けました。

この表彰は、まちづくりの推進に功績のあった民間団体等を対象にするもので、本会を含め「川越の町並み委員会」など全国で三〇の団体・個人が受賞しました。

本会の受賞は、三菱館における「町並み観光案内」などの活動や地域のみみなで進めているまちづくり活動が高い評価を受け「まちづくり功労者」として

認められたものです。

このようなことで、三菱館の当番をなされてきた方々、本会と一緒に活動されていきます保存会の役員の皆様、そして、ご協力をいただいております地域の皆様と共に、受賞の栄を分かち合うことができ、喜ばしい限りであります。

表彰式の挨拶の中で、「まちは住んでいる人々によってつくられる。」という言葉があり、「まちづくりは自分たちの手で」というまちづくりの原則を改めて感じさせられました。

今回の受賞を契機に、皆様方と共に一層、まちづくり活動に取り組む所存でございますので、ご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

だしの新設 について

かねてから、「考える会」などで要望していた「だし」が新設されることになりました。

だしの新設は、河川管理者である千葉県（香取土木事務所）から、地域の歴史的な町並み形成に協力・支援していただいたものです。

現在、伊能忠敬旧宅前や水郷汽船乗場跡地で工事が行われていますが、本宿祭礼の後には、本川岸の井上材木さん、柳半別館さん、新上川岸の小林陶器店さん前などの3か所にだしが新設されます。

工事期間中、周辺の方々には何かと支障となることがあると思いますが、ご協力を賜りたいと存じます。

町並み シンポジウム

6月3日（土）に開催された町並みシンポジウムには、新日本建築家協会の会員を始め五〇名以上の参加者がありました。

参加者の方々からは、佐原の町並みに高い評価を受けると共に今後の推進に大きな期待が寄せられました。

また、同時に開催された「こどもたちの建築講座」にも多数の小学生が参加され、楽しかったと評判のようでありました。

